

厚生委員会 所管事項

【福祉部】

1 高齢者施策について

さらなる超高齢化への対策として、独居高齢者等への生活支援、認知症・介護予防の推進、特養等の施設整備、介護人材の確保等について検討し、次期の「高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画」を策定する。併せて、第9期介護保険料について、適正な基準額を設定する。

2 障がい者施策について

昨年度に実施した実態調査アンケートや障がい者団体とのヒアリングの結果を踏まえ、地域生活支援の充実、就労移行支援、児童発達支援センターの整備・運営等について検討し、次期の「障がい者計画・第7期障がい福祉計画・第3期障がい児福祉計画」を策定する。

3 ひとり親家庭支援について

秋頃に予定している「ひとり親家庭実態調査」により、ニーズを把握するとともに、アウトリーチ型相談支援、「サロン豆の木」等の交流事業、就労支援事業等を実施し、ひとり親家庭の経済的自立を応援する。

4 低所得者施策について

- (1) 出張総合相談会やオンライン相談など多様な相談体制を継続するとともに、ひきこもり支援では、家族会との連携を強化する。
- (2) 包括的就労支援事業について、効果検証を行い、就労の定着を図る。

5 地域保健福祉計画及び重層的支援体制の整備について

- (1) 福祉系事業所、地域団体等へのアンケート調査や地域懇談会を実施し、今年度末に、地域共生社会の実現に向けて「足立区地域保健福祉計画」を策定する。
- (2) 世代や属性を問わない包括的な相談支援、参加支援、地域づくり支援等を一体的に推進する「重層的支援体制」の整備について検討する。

6 避難行動要支援者について

避難行動要支援者名簿の登載者全員に「災害時安否確認申出書」を送付し、実態把握に努めつつ、併せて優先区分に応じた水害時個別避難計画書を作成する。

7 その他

福祉部については、令和5年度所管事務概要69ページから86ページに記載

【衛生部】

1 新型コロナウイルス感染症5類移行後の対応と感染症対策の再構築と強化

足立区医師会や関係機関等と連携しながら、新型コロナウイルス感染症5類移行に係る制度変更への対応を段階的に行うとともに、感染症全般の対応力強化を目指し、体制の再構築を図る。

2 新型コロナウイルスワクチン接種事業の円滑な実施について

足立区医師会との連携や委託事業者との調整等により、接種を希望する区民の方が接種を受けやすい環境を構築する。

3 「すこやかプラザ あだち」の開設について

「健康」をテーマに令和6年秋頃に開設予定の、江北エリアデザイン計画を推進する区の新たな拠点である「すこやかプラザ あだち」内への移転に向け、遺漏ないように準備していく。

4 あだちスマイルママ&エンジェルプロジェクト（ASMAP）の強化について

ハイリスク妊産婦への寄り添い支援を継続強化しつつ、すべての妊産婦の経済的・身体的・精神的負担を一層軽減するための支援を「とうきょうママパパ応援事業」及び「出産・子育て応援交付金事業」等を活用し、実施していく。

5 健康あだち21（第二次）行動計画及び糖尿病対策アクションプランについて

いずれも現在の計画期間が令和5年度までとなっており、令和6年度から令和17年度の12年間を見込んだ第三次行動計画を策定していく。

6 動物愛護事業の推進について

動物の遺棄などに繋がらないよう、高齢等で飼育継続が困難になった犬猫の譲渡探しをNPOと協働して実施する。また、地域ボランティアへの支援メニューを充実させ、飼い主のいない猫（野良猫）対策を強化する。

7 その他

衛生部については、令和5年度所管事務概要87ページから100ページに記載